## 事業所名 グループホーム愛心

目標達成計画 作成日: 平成 25年 11月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】 目標達成 優先 項目 目標 現状における問題点、課題 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 に要する期 順位 番号 新人は防災センターで、消火器の使い方等を学ぶ機 スタッフが火災発生時、落ちついて初期消火 消火器の使用方法についてのマニュアルを作 会があるが、その他の職員は消火器について振り返る 活動が行えるようにする。 成する。また、消火訓練実施しスタッフが消火器 機会が今のところないとのことであった。万が一火災が を扱える機会を設ける。 3ヶ月 発生した際、慌てず初期消火ができるよう、日々の訓 練の中に、消火器の使用の方法を学ぶ機会を含むこと が望まれる。 入居者が快適に過ごせる環境を整える。 トイレ内の清掃用具については、他の場所に移 トレイは各居室ではなく、各ユニットに2か所づつ、共 有のトイレが設置している。トイレの中に、掃除用具を すなどして入居者が快適に過ごせる環境作りを 洗う洗面所もある為、掃除用具がトイレ内に置いてあっ 図る。 3ヶ月 た。入居者が快適に用を足せるよう、掃除用具を別の 場所に移したり、見えないようにすることを望みます。